



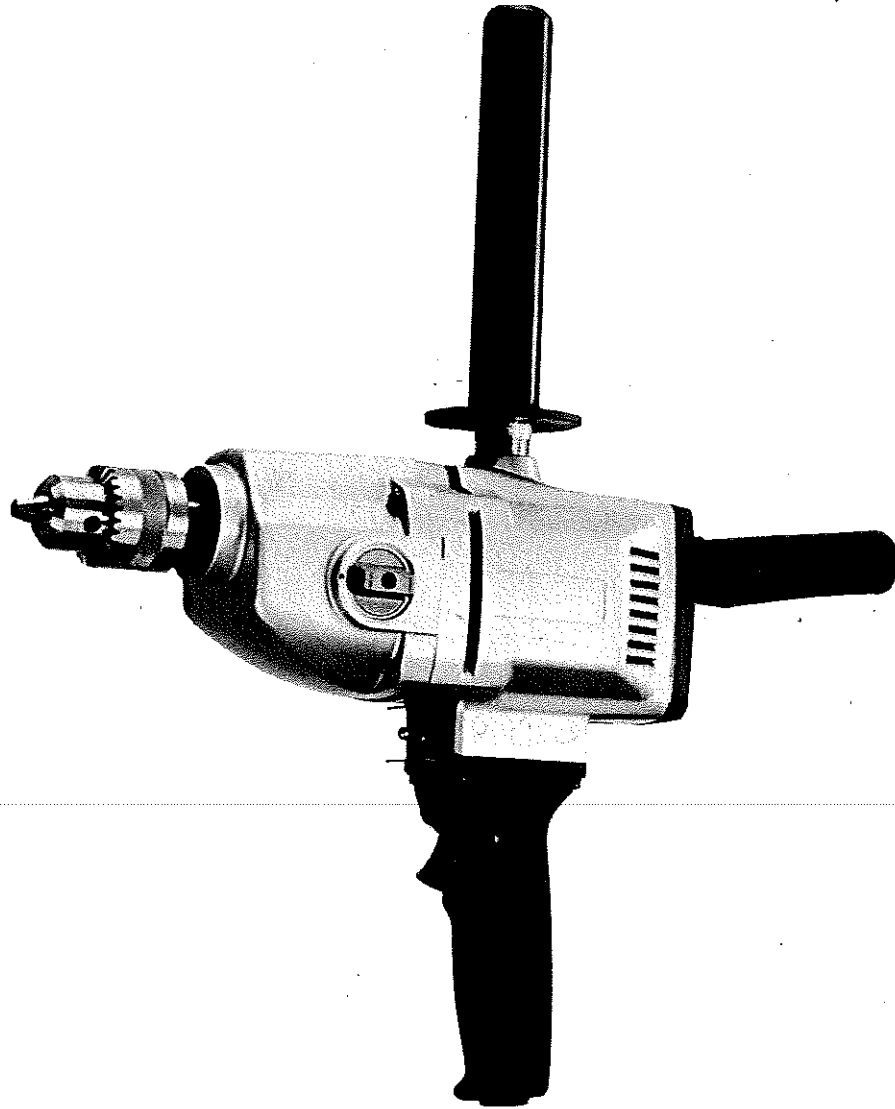
2スピード 正・逆転ドリル

DH-130R

取扱説明書

ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。

6981697



●特 長

- 強力モーターで余裕ある作業ができます。
- 補助ハンドル・スぺードハンドルを作業に合わせて使い分ければ、安定した作業姿勢がたもてますので、安全で能率の良い作業ができます。
- ダイカストボディにより、堅牢で軽量設計となっています。
- 2スピード切替えにより、作業に適した回転数でご使用いただけます。

●仕 様

- 電圧 100V
- 電流 7.4A

●通常付属品

補助ハンドル、スぺードハンドル、
チャックハンドル、ナベ小ネジ (M

- 消費電力……………700W
- 無負荷回転数……250/520 R. P. M.
- 穴あけ能力……………(鉄工) 13mm
……………(木工) 36mm
- 重量……………5.0kg

8×25)

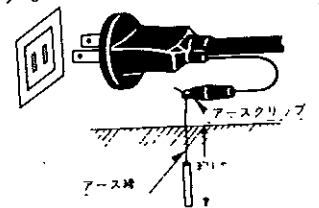
●用途

- 各種金属、木材、プラスチックなどの穴あけ。

●ご使用に当たりますの注意事項

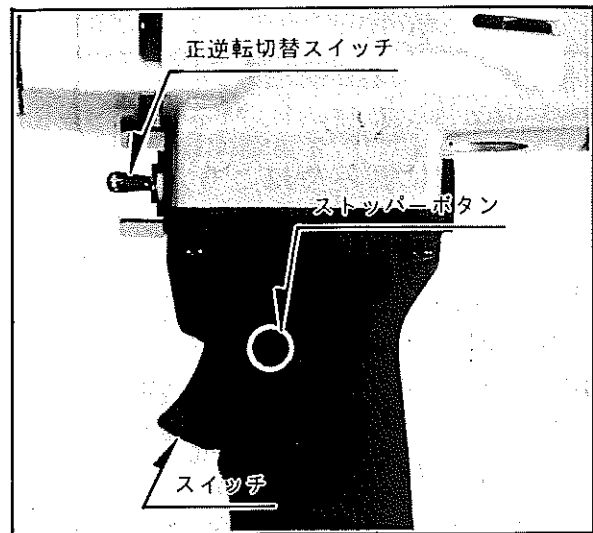
ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。

- 壁や床などに穴あけをする前に電気の配線がしてあるかどうかを確認して下さい。電気の配線がしてある場合は感電の恐れがあり危険です。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異常の有無を確認した後ご使用下さい。
- 運転中は刃物及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻き込まれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用後及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 刃物は使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますと刃物が抜けたり折損する場合があります。非常に危険です。
- スイッチを入れる前には、本体をしっかりと保持し、モーターの回転による反力で振り回されないようにして下さい。
- 感電事故を防止する為、ご使用に先だちコード端にあるアースクリップを接地して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。



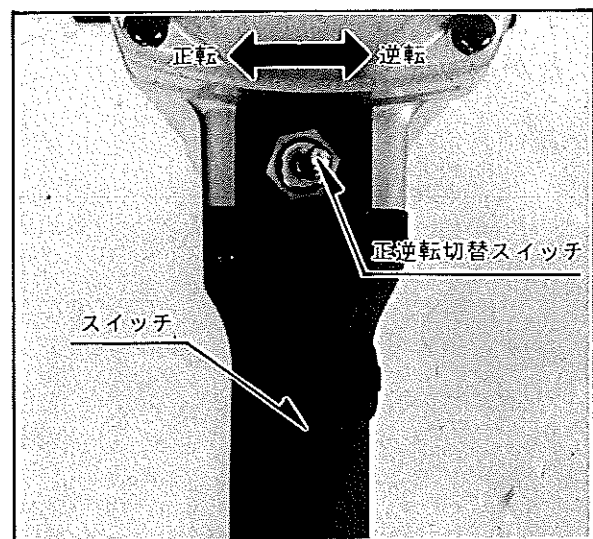
●スイッチ

- スイッチ操作はスイッチを引くと入り、離すと切れます。またスイッチを引いた状態で握り部の側面にあるストッパーボタンを押すとスイッチから指を離してもスイッチは入ったままになります。この場合再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れスイッチは切れます。連続ご使用の場合はこのストッパーボタンをご利用下さい。



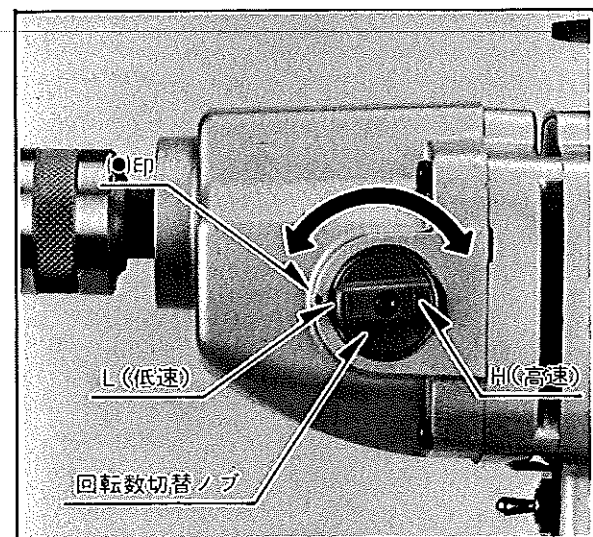
●正・逆転の切替え

- スイッチ上部の正逆転切替スイッチをF側にするると正転(右回転)、R側にするると逆転(左回転)になります。
- 正逆転切替スイッチの操作は、スイッチを切りモーターの回転が停止してから行ってください。



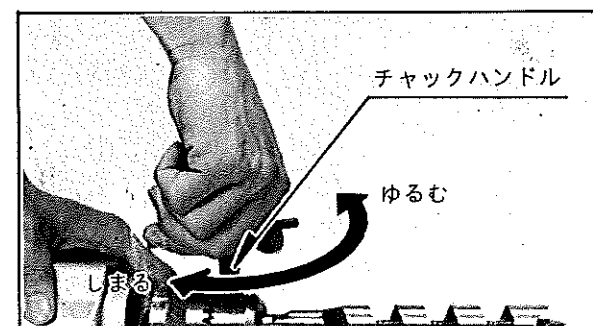
●回転数の切替え

- ギヤケース横の回転数切替ノブを操作することにより、回転数は250↔520 R. P. M. に切替えることができます。
- ギヤケースの(●)印に回転数切替ノブの(H)を合わせれば高速(520R. P. M.)に、(L)を合わせれば低速(250R. P. M.)になります。
- 回転数切替ノブの操作は、ギヤがかみ合うよう確実に行って下さい。ギヤが入りにくい場合は、軽くスイッチを入れ、モーターが回転している状態で行って下さい。



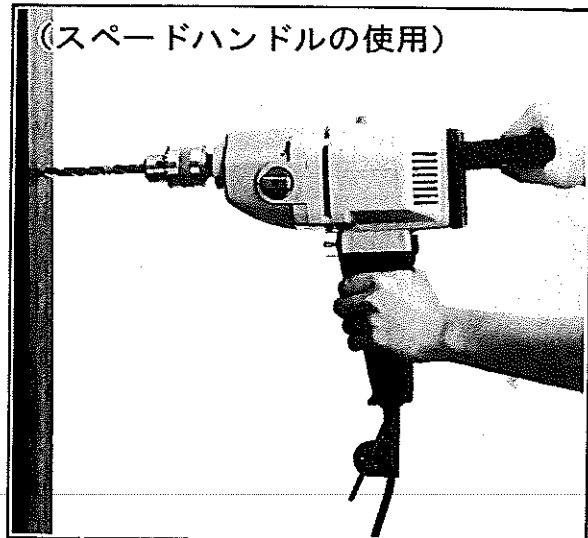
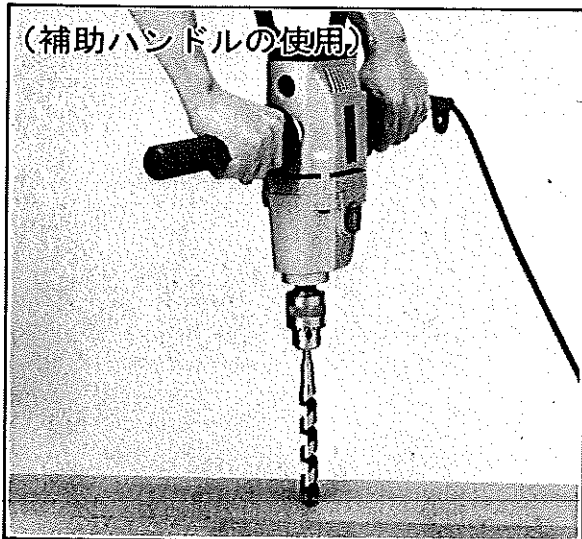
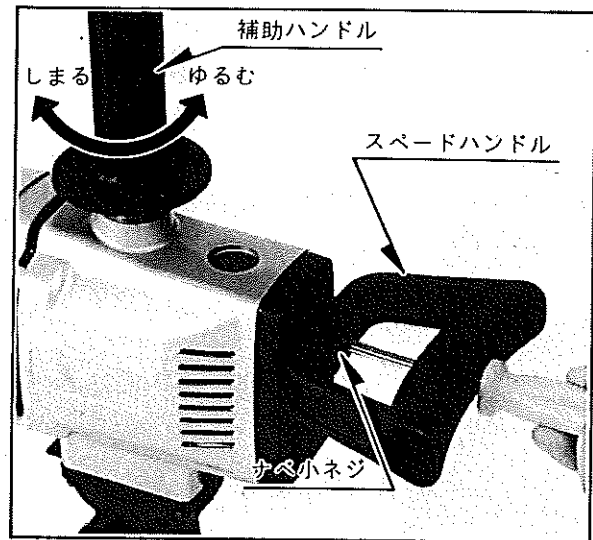
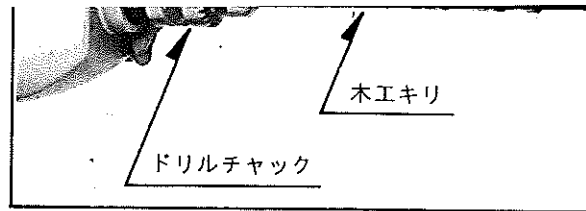
●キリの取付け

- キリをドリルチャックにさし込み、3ヶ所の穴にチャックハンドルをさし替え、順次均等に締付けて下さい。使用前に空転させ、キリに振れがあるようでしたら、もう一度取付け直して下さい。



●補助ハンドル、 スペードハンドルの取付け

- 補助ハンドル・スペードハンドルは作業に合わせて取付け、使い易く安定した作業姿勢を保てるようにしてください。
- 補助ハンドルは、本体上面のネジ穴部にネジ込んで取付けます。
- スペードハンドルは、本体後面の角穴部にスペードハンドルの凸部を合わせ、付属のナベ小ネジ (M8×25) で取付けます。
- 補助ハンドル、スペードハンドルは、作業中グラつかないようにしっかりと取付けてください。



●加工方法

- スイッチを入れる時は、本体を両手でしっかり持ち、モーターの反力等で振り回されないように注意してください。

(鉄工加工)

- ポンチ等で穴あけ位置を印し、そのくぼみにキリの先端をあてると、ずれることなくきれいな穴あけができます。

(木工加工)

- 案内ネジの付いている木工キリでは、自然に切り込まれますので、無理に押しつける必要はありません。貫通穴の加工では、裏側に不要の板等を重ねれば、ササクレが防げ、きれいに仕上がります。

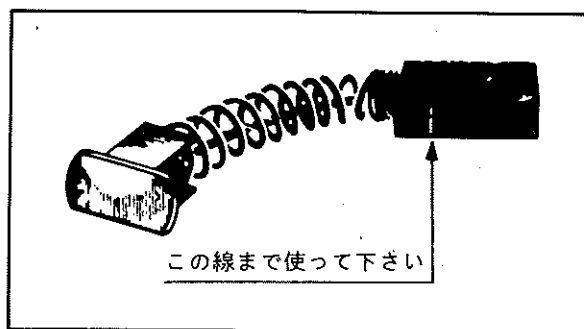
※穴あけ中はキリが高熱となりますので作業後の取扱には充分ご注意ください。

●保守と点検

- 本体内部にごみやほこりがつきますと、動作不良や絶縁不良の原因となりますのでご使用後は時々、清掃して下さい。

(カーボンブラシ)

- カーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ 以下、即ちカーボンブラシの溝の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、
厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、
その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮
なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、
もしくはリョービ東和(株)営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元



リョービ東和 株式
会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111



リョービ 株式
会社